

平成18年

4月号
No. 508

磐梯弘報

発行／耶麻郡磐梯町

編集／磐梯町地域振興課

ホームページアドレス <http://www.town.bandai.fukushima.jp>

TEL 0242 (74) 1221

E-mail : bandai@town.bandai.fukushima.jp



NHK特集ドラマ「すみれの花咲く頃」

- ☆入学式 P 2 ~ 3
- ☆平成18年度の町の予算 P 4 ~ 5
- ☆まちの人事 P 6 ~ 7
- ☆NHKドラマ「すみれの花咲く頃」 P 8 ~ 9
- ☆まちのわだい・町を歩く P 10 ~ 11
- ☆平成17年度下半期の町のしごと P 12 ~ 13
- ☆生涯学習まなびコーナー P 14
- ☆医療センターだより P 15
- ☆今月のお知らせ P 16 ~ 19
- ☆みんなのひろば P 20

今月の町勢

平成18年4月1日現在

■世帯数	1,198世帯
■人口	3,965人
男	1,905人
女	2,060人
■転入	12人／転出 25人
■出生	4人／死亡 2人

めでとう

磐梯第一小学校 19名

磐梯第二小学校 4名

今年は30名の入園児を迎
え、幼稚園児は総勢65名で、
4クラス編成となりました。
ほし組・つき組のお兄ちゃん・お姉ちゃんたちは新し
いそら組・にじ組お友達を
幼稚園はとつてもにぎやか
な一年となりそうです。

磐梯幼稚園

4月10日（月）には幼稚園入園式が行なわれました。
幼稚園・小・中学校あわせ
総勢88名の児童生徒たちが
元気よく、喜びと希望に満
ちた新しい学校生活を迎
ました。

昨年末の大雪など、異常
気象により今年は春の彼岸
を過ぎても降雪がありまし
たが、4月月6日（木）、
雪が舞い、肌寒い中、入学
式が行われました。

4月10日（月）には幼稚園入園式が行なわれました。

幼稚園・小・中学校あわせ
総勢88名の児童生徒たちが
元気よく、喜びと希望に満
ちた新しい学校生活を迎
ました。

名前	保護者	住所
秋山玄徳	知広	大寺3区
佐藤栄太	啓太	こぶしが丘
鈴木大翔	桑原大和	大堀彰訓
根津暉宙	智美	更科団地
玉水克弥	司	更科団地
卯月琢磨	由美	大寺6区
吉田 翼	大輔	大寺6区
遠藤滉介	横達	大寺6区
川井峻央	幹典	本寺
鈴木太陽	塩ノ原	大寺6区
大塚 翼	晃正	大寺6区
須田光祐	布	大寺6区
竹本圭司	藤	大寺6区
鈴木愛大	源	大寺6区
加藤萌花	橋	大寺6区
遠藤彩華	一功	大寺6区
屋島佑衣	章	大寺6区
横田夏澄	豊	大寺6区
相澤彩希	諭	大寺6区
金田芽生	純也	大寺6区
石田唯菜	下西連	大寺6区
鈴木蒼彩	妙法原	大寺6区
五十嵐智子	大寺6区	大寺6区
道宏	大寺6区	大寺6区
渡部花菜	大寺6区	大寺6区
五十嵐智子	大寺6区	大寺6区
五十嵐智子	大寺6区	大寺6区
輝昭	赤枝	大寺6区
俊行	磨上	大寺6区
大寺6区	大寺6区	大寺6区



▲磐梯幼稚園▶



金田朝聖 孝仁 法正尻
佐藤綺里 歩 一ノ沢

鈴木映梨 好一 赤枝

磐梯幼稚園 30名

磐梯中学校 35名



20



攀梯第一小学校

吉田晴海	直史	本	寺
高橋直哉	義勝	横	達
五十嵐草太	俊行	こぶしが丘	
八島成意	重夫	本	
丸山響祈	弘樹	大寺3区	
山口立	崇	更科団地	
内藤大暉	清	こぶしが丘	
佐藤颯将	歩	一ノ沢	
川井梨花子	章	大寺2区	
大森茜	義秀	本	寺
秋山紗菜	ひろみ	本	寺
田中ほたる	誠一	こぶしが丘	



攀梯第二小学校

磐梯第二小学校では10人
の卒業に対し、4名の新入
学児童を迎え、総勢50人で
入学式が行われました。

磐梯第一学校

吉田未来 みゆき 塩ノ原

吉田陽向
武司赤枝

小野裕美 広暁 大寺5区
鈴木里美 正春 本 喜

吉田陽向	山本雄大	雅人	赤	枝
園部加奈	新一	大寺4区		
遠藤美里	宏次	横	達	枝
久範	弘	更科団地		
下西連	赤	枝		
磐梯中学校				
山内哲也	文子	更科団地		
古川翔				
鈴木智也	忠信	本	寺	
卯月優				
鈴木一弘	弘			
鈴木暁彦	義市	赤	枝	
秋山新	亮一	大寺1区		
大堀広智	智美	更科団地		
佐藤大樹	信広	落合		
渡部大地	久雄	大寺6区		
大塚一樹	満磨	上		
安西壮登	孝男	妙法原		
元橋耕平	力	大寺1区		
武藤興史	孝雄			
田中宏茂	義和			
田中康平	康夫			
船見忠稔	忠彦			
宮森遙	赤			
遠藤綾太	浩史			
高橋千春	洋			
平塚麻衣	赤			
大森萌	赤			
義秀				
本				
寺				



磐梯中学校

平成18年度 一般会計

総額 26億 円余

会津嶺の里
“温もりと活力ある
まちづくりを目指して”

一般会計

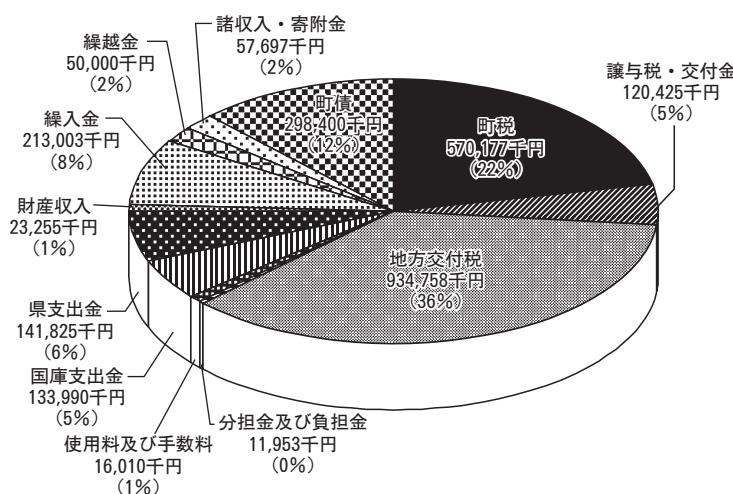
地方公共団体は、地域における行政を
自主的かつ総合的に広く担っていかなければならず、安全で安心な社会の創造、
循環型社会の創造、活力ある個性豊かな
地域の創造、参加と連携による協働地域
づくりなど担うべき役割がますます重要
になっています。

また、歳入の確保、限られた財源の重
点配分及び行財政改革の推進などにより、
財政の健全化と中・長期的な視点にたつ
た計画的な財政運営に取り組んでいくこ
とが求められています。
成は、事務事業の見直しと創意と工夫を
こらし、限られた財源の重点配分を行つ
そのような中で平成十八年度の予算編

ており、若い人の定住化対策事業として
の住宅建設事業、史跡慧日寺跡の復元整
備事業の継続、特色ある学校教育と幼小
中一貫教育の事業や少子化対策・高齢化
社会への施策、農村環境の整備と農業の
振興、道路・下水道の整備などの事業に
取り組む内容となっています。

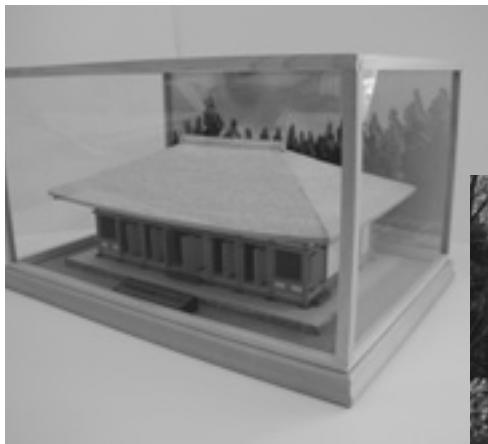


歳 入



町税の内訳

固定資産税	4億1,486万円
町民税	1億1,099万円
町たばこ税	2,735万円
入湯税	957万円
その他(軽自動車税等)	740万円



慧日寺復元模型



町道東松山 2号線

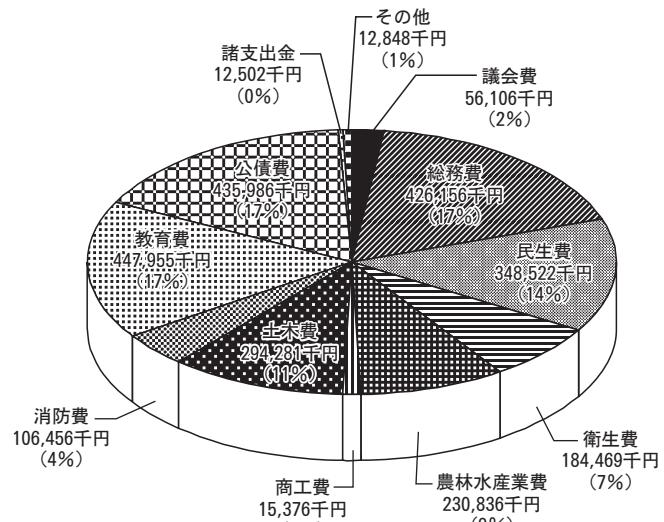
特別会計の予算総額

◇国民健康保険特別会計	3億9,216万円
◇老人保健特別会計	5億4,071万円
◇介護保険特別会計	2億9,631万円
◇簡易水道特別会計	1,250万円
收益的収入	1億1,743万円
收益的支出	1億 595万円
◇水道事業会計	3億7,611万円
資本的収入	3億7,611万円
資本的支出	4億7,892万円
◇公団分取造林特別会計	2万円
◇農業集落排水事業特別会計	1億8,720万円
◇公共下水道特別会計	2億4,057万円
◇林業集落排水事業特別会計	1,726万円
◇墓地公園整備事業特別会計	283万円
◇七ツ森地区下水道事業特別会計	5億4,993万円
◇個別生活排水事業特別会計	4,338万円

主なる事業

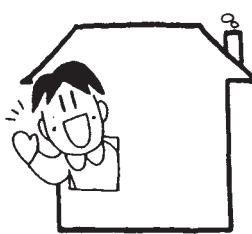
◇国際交流事業	4,136万円
◇生活福祉バス運行事業	2,168万円
◇老人福祉対策事業	1,779万円
◇保健予防事業	2,879万円
◇塵芥し尿処理事業	4,218万円
◇中山間地域総合整備事業	3,014万円
◇中山間地域直接支払交付事業	7,286万円
◇分取造林事業	735万円
◇道路橋梁維持事業	4,070万円
◇道路新設改良事業	1,271万円
◇東松山地区周辺整備事業	3,804万円
◇公共下水道特別会計繰出金	1億1,046万円
◇若者等定住住宅建設事業	6,413万円
◇消火栓ホース・管鎗更新事業	600万円
◇語学指導外国青年招致事業	1,009万円
◇史跡調査整備事業	2億3420万円

歳出



一世帯当たり

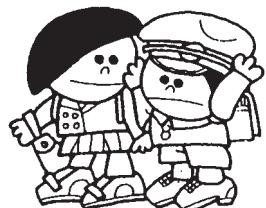
予算額 214万円



一人当たり

予算額 65万円

税負担額 14万円



NHK特集ドラマ

「すみれの花咲く頃」



主役の多部未華子さんの愛らしい笑顔

主役の生家は、大寺二区の川井英三さん宅という設定です。



17歳の少女が思い描く将来の夢。そして夢に立ちふさがる現実。夢と現実の狭間で繊細かつ複雑に揺れ動く少女を主人公にしたNHKドラマが猪苗代町と磐梯町において撮影されました。宝塚に憧れる少女役に多部未華子さん（2005年度第48回ブルーリボン賞新人賞受賞）。その母親役には秋野暢子さんが扮し、3月7日から撮影はスタートしました。

町内においては、大寺二区の川井英三さん宅や駅、そして大寺四区集会所などで撮影が行なわれました。ドラマの撮影は、同じシーンを何度も何度も繰り返し行われ、丹念に作品が仕上げられています。

秋野暢子さんは監督の

「カット」の掛け声が終わ
ると直ぐにモニターに駆け
寄り、即座に自分の演技を
チェックするなど、一つの
作品を作り上げるプロの俳
優としての凄まじい現場の
様子を垣間見ることができ
ました。

また、多部未華子さんは、
新人賞を取るだけの実力派
女優で、生まれ育った現実
から逃避し、新たな自分を見
つけたいと願う少女を実
に純粹に演技しておられま
した。

外にも鶴田忍さんや宇梶
剛士さんも出演され、また
撮影にあたっては、エキス
トラとして大寺三区・四区
の皆さんにもご協力いただ
きました。

駅から大寺地内を自転車で走りました。少し残雪があり、肌寒い中での撮影でしたが、東京では味わえないとても美味しい空気を胸いっぱいに吸って元気な演技ができました。



食生活改善推進員のみなさんは、多部さんや
スタッフの方々に会津の郷土料理「こづゆ」を
餅といっしょにご馳走しました。
みんなにとても喜んでいただきました。



大寺三区と四区の皆さんにエキストラとして協力をいただきました。

カメラと照明の前で普段とは違いちょっと緊張した様子でした。





すこやか就学祝い 記念品贈呈式

第3子以降の就学児に対する記念品贈呈式が、3月20日（月）、役場小会議室で、行われました。

今年は、4名の児童に町長より5万円分の図書カードが贈呈されました。

本寺 大森 茜（義秀）
横達 高橋 直哉（義勝）
赤枝 園部 加奈（主計）
下西連 遠藤 美里（久範）

（敬称略・カッコ内は保護者名）



みんなの身の周りにある楽しい話題、変わった話題などをどうぞお寄せください。

吉田力ネ子さん、 瀬田アイさん受賞

会津地区公衆衛生大会において、町保健協力員代表の吉田力ネ子さん（大寺一区）、瀬田アイさん（大寺二区）が会津保健所地区保健委員会連合会長賞を受賞しました。

吉田力ネ子さん、瀬田アイさんは共に長年、保健協力員としてまちの環境整備事業、町の集団検診の準備・医療費通知・検診通知書の配布・健康まつりや健康講座等に携わってきました。今後ともご活躍ください。

舟引き祭り・巫女舞

お彼岸の時期としては記憶にない大雪となった3月21日（火）、磐梯神社において福島県重要無形民俗文化財に指定されている「舟引き祭り・巫女舞」が行われました。

巫女舞は、少女達によって4人1組で行なわれ、古式の舞が奉納されました。舟引き祭りは、氏子が東西に分かれ引き合い3回勝負をした結果、東軍が勝利を収めたので、今年は「豊作」でしょうか。





永山義男氏（山独活）近影

町を歩く (90)

「永山義男（山独活）1」

永山義男を語る時、必ずといってよい程、桑原兆堂、渡部朝村らの名前と一緒に出てくる。これだけ歌人、俳人達と交流しあい感化されて一時代を過ごしたのだろう。

まず、永山義男（山独活）以下「山独活」と書く。本当に「山独活」とは何だろうと思う。山独活に自己紹介をしていただこう。これは「きびたき短歌会誌」に載せた筆名由来記の一部である。

「私の産地は秋田県。花岡鉱山の鉱夫長屋で五人兄弟の末っ子。生れ落ちて間もなく父を失い私だけは現在の養父に育てられ、再婚した母も間もなく亡くなつてから、兄や姉などの消息も絶えた。失職を重ね点々とする養父と共にいくつかの小学校を知り、青森県へ渡る。函館は啄木にゆかりの地、十五歳の春、修学旅行で立待岬に登り、彼のどんぞこの生活の中にも逞しく歌と共に生きる生涯に刺激され作歌へのきっかけとなつた。まもなく夏休み。この日を待つ如くにしてこの年まで育ててくれた養父母と別れ、記憶のない生みの父母を恋い、又行方知れぬ兄や姉を慕って、知る人もない土地会津の磐梯山麓に住みついてしまつた。何のことはない、以上のような生立からついに「磐梯山麓に独り活き抜こう…」と決意した折のペンネームなのである」



磐梯町地域包括支援センター開所式

磐梯町地域包括支援センターが瑠璃の里デイサービスセンター内に設立され、4月4日（火）に開所式が行われました。

介護保険法の改正に伴い、新たな組織を開設いたしましたが、センターにおいては高齢者の健康や生活について支援をいたしますので、どんなことでもお気軽にご相談ください。

（くわしくは17ページをご覧ください。）



改

公

表

平成十七年度下半期の財政状況は

平成17年度下半期における財政状況についてお知らせします。

一般会計

(千円)

款	区分	当初予算額	9月末現在	最終予算額
1. 町 税		572,234	593,557	645,575
2. 地 方 譲 与 税		42,303	42,303	50,511
3. 利 子 割 交 付 金		773	773	1,662
4. 配 当 割 交 付 金		263	263	539
5. 株式等譲渡所得割交付金		127	127	706
6. 地方消費税交付金		42,520	42,520	43,844
7. ゴルフ場利用税交付金		4,471	4,471	5,153
8. 特別地方消費税交付金		1	1	1
9. 自動車取得税交付金		7,516	7,516	12,881
10. 地方特例交付金		6,860	6,860	12,847
11. 地 方 交 付 税		886,915	994,893	1,080,815
12. 交通安全対策特別交付金		955	955	1,085
13. 分担金及び負担金		11,258	11,258	11,146
14. 使用料及び手数料		15,316	15,325	15,511
15. 国庫支出金		107,527	111,602	105,505
16. 県支出金		138,772	140,204	128,176
17. 財産収入		10,010	10,010	11,097
18. 寄附金		1	325	525
19. 繰入金		197,003	229,695	249,595
20. 繰越金		50,000	155,521	155,521
21. 諸収入		24,671	24,671	33,426
22. 町債		249,400	249,400	246,500
合 計		2,368,896	2,642,250	2,812,621

◇特別会計

(千円)

会計名	当初予算額	9月末現在	最終予算額	補正の主な内容
国民健康保険特別会計	425,542	355,688	381,758	療養給付費
老人保健特別会計	475,622	513,114	591,044	医療諸費
介護保険特別会計	263,343	268,386	286,109	保険給付費
簡易水道特別会計	22,274	18,200	17,809	維持管理費
公団分収造林特別会計	21	21	21	
農業集落排水特別会計	69,363	69,363	66,534	施設整備費
公共下水道特別会計	235,854	234,923	230,520	維持管理費
林業集落排水特別会計	16,384	16,384	16,384	維持管理費
墓地公園特別会計	2,865	2,865	2,854	維持管理費
個別生活排水特別会計	41,316	41,316	34,067	施設工事費
七ツ森地区下水道事業特別会計	277,330	298,766	288,073	施設整備費

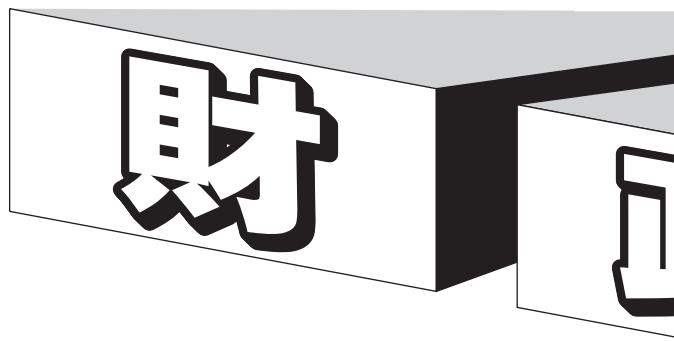
一般会計の三月末における最終予算は、約二十八億一千万円となり、当初予算からの伸び率は約十八・七%になりました。主な補正の内容は歳入では、町税、地方交付税、県支出金、繰入金などが補正されており、また、歳出では、物件費、

特別会計の九月末現在から補正額が特に伸びた会計は、老人保健特別会計及び国民健康保険特別会計並びに介護保険特別会計であり、それぞれ医療費給付の増加や介護保険給付の増加に伴う予算額が増加したものです。

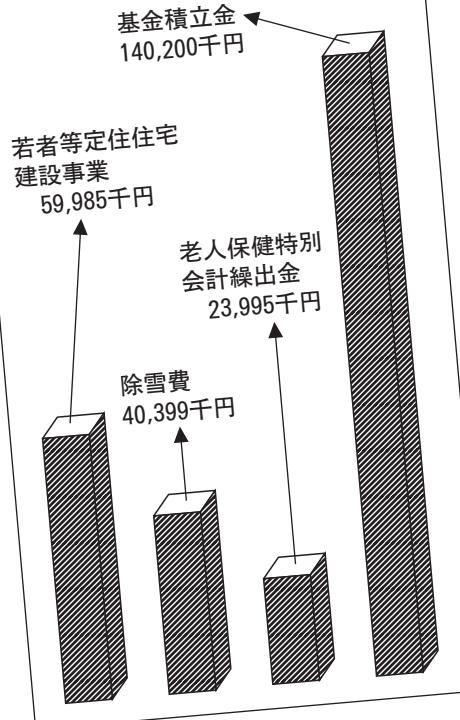
平成18年3月末現在



地域の情報化のため助成支援
したテレビ電話



補正予算の主な内容



款	区分	一般会計歳出		
		当初予算額	9月末現在	最終予算額
1. 議会費	議会費	53,560	56,176	55,949
2. 総務費	総務費	449,568	477,990	474,189
3. 民生費	民生費	332,600	343,550	358,905
4. 衛生費	衛生費	185,425	183,144	174,228
5. 農林水産業費	農林水産業費	218,579	223,550	200,353
6. 商工費	商工費	17,828	17,828	18,509
7. 土木費	土木費	284,246	292,219	364,930
8. 消防費	消防費	100,162	107,615	107,234
9. 教育費	教育費	367,405	384,531	387,879
10. 災害復旧費	災害復旧費	2	3,124	3,029
11. 公債費	公債費	341,019	345,213	345,213
12. 諸支出費	諸支出費	12,502	142,601	282,801
13. 予備費	予備費	6,000	64,709	39,402
合計		2,368,896	2,642,250	2,812,621



町内全域に171本整備した防火栓ホース



幼稚園でのアーサー先生の授業

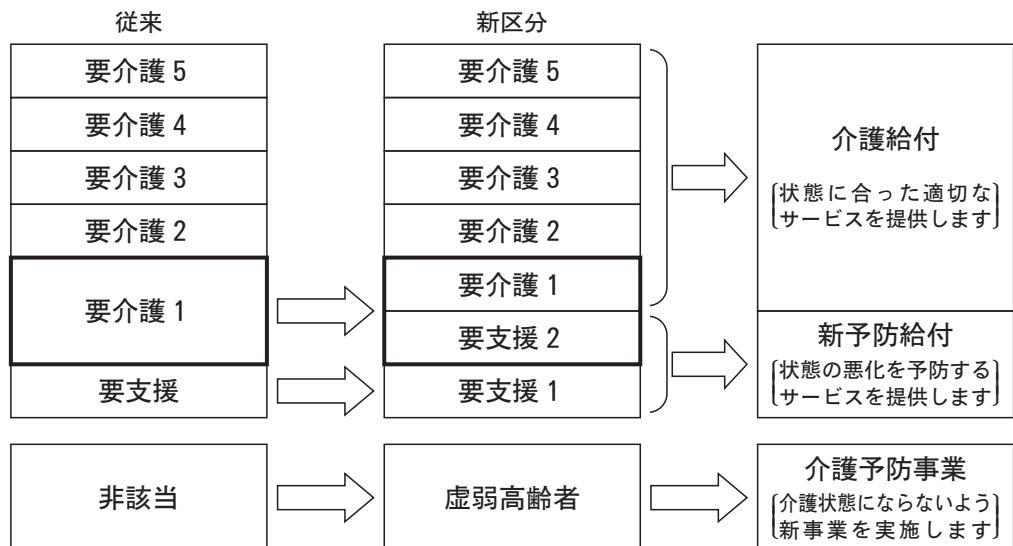


いつまでもいきいきと暮らすために

介護保険制度が変わります

平成18年4月1日から、住み慣れた地域で最期まで暮らし続けるため要介護状態にならないよう、そして介護が必要になったときには、適切な介護サービスが提供され状態の悪化を防ぐため「予防重視型システム」の制度に改正されました。

要介護認定区分の変更



新予防給付の新設

従来は要支援から要介護5までの人々が、状態の軽い人も重い人も同じ内容の介護サービスを受けていましたが、それが状態の軽い人の改善につながっていない傾向があったことから、要支援と認定された方には、できないことをケアで補うだけでなく本人ができるなどを増やし、生活機能をレベルアップさせることを目標とした状態の軽減、悪化防止に適したサービス内容に転換されます。また、従来のサービスとあわせて筋力向上の訓練、栄養改善指導、歯磨き指導などの新しいサービスを受けることができます。

介護予防事業の実施

総合検診時に65歳以上の全ての方（要介護認定を受けている人を除く）に基本健康診査と生活機能評価を受けていただき、その結果介護が必要になるおそれのある虚弱な高齢者に対して、筋力向上のための運動や栄養改善指導、歯磨き指導など要介護にならないための事業を実施します。また、認知症、うつ、閉じこもりのおそれのある高齢者には専門のスタッフが訪問し、相談や支援を行います。

検診の結果をもとに地域包括支援センター（次ページ参照）の専門員が対象となる方を訪問し、今後の予防プランについて相談いたします。

地域包括支援センターの設置

今までの在宅介護支援センターの機能を再編・統合した地域の中核機関として、「磐梯町地域包括支援センター」が設置されました。町では介護予防事業をはじめとする高齢者のための地域支援事業を（社）地域医療振興協会に委託し、一体となって地域住民の心身の健康の保持及び生活の安定、保健・福祉・医療の向上と増進のために必要な援助・支援を行います。

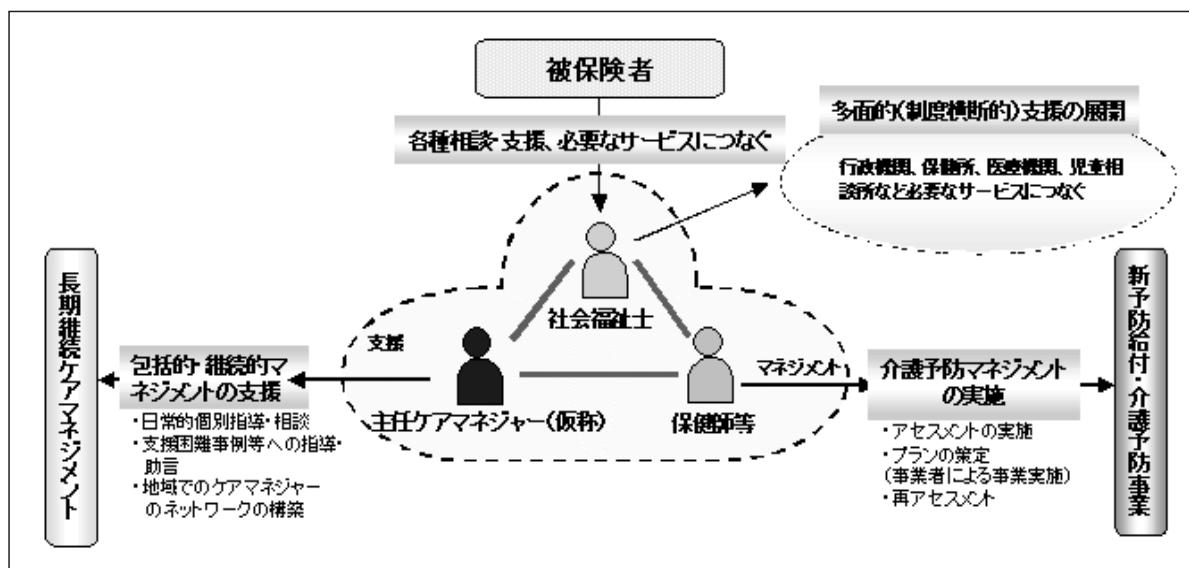
介護予防マネジメント、人権や財産を守る権利擁護、高齢者とその家族の実態把握や虐待の早期発見・予防等のさまざまな相談・支援を行いますので、どんなことでもお気軽にご相談ください。

所 在 地 (社) 地域医療振興協会（磐梯町保健医療福祉センター） 瑞穂の里内
磐梯町大字磐梯字諏訪山2926

相談電話番号 月～土 (8:30～17:00) 73-3530

休日・夜間緊急時 090-2790-0987

配置スタッフ 保健師（看護師）、社会福祉士（ケアマネージャー）



介護保険料の改定

平成18年度から平成20年度までの65歳以上の方の介護保険料基準額は、3,310円（月額）になります。
(月額 円)

段 階	対 象 者	保険料の設定方法	保険料
第1段階	生活保護受給者、老齢福祉年金受給者で町民税非課税世帯	基準額×0.5	1,655
第2段階	世帯全員が町民税非課税で、合計所得金額+課税年金収入額が80万円以下の人	基準額×0.5	1,655
第3段階	世帯全員が町民税非課税で、第2段階以外の人	基準額×0.75	2,482
第4段階	本人が町民税非課税	基準額	3,310
第5段階	本人が町民税非課税で合計所得額が200万円未満の人	基準額×1.25	4,137
第6段階	本人が町民税非課税で合計所得額が200万円以上の人	基準額×1.5	4,965

※ 第4・5段階については税制改正に伴う激変緩和措置があります。

平成18年4月1日から児童手当制度が拡充されます

拡充の内容

支給対象年齢が、これまでの小学校3年生（9歳到達後最初の年度末）までから、小学校6年生（12歳到達後最初の年度末）までに拡大され、併せて、所得制限が引き上げられます。

認定請求の手続きが必要となります

新たに、児童手当を受けられる児童の保護者の皆様については、役場の窓口（公務員の方は勤務先）で、認定請求の手続きが必要となります。

なお、改正に伴う新規請求は、平成18年9月30日まで受け付けたものに限り、特例的に4月1日（または支給要件に該当した日）にさかのぼって支給されます。

○ 平成18年度に小学校4年生の児童がいる保護者の皆様

（平成8年4月2日生まれ～平成9年4月1日生まれ）

これまで、当該児童に係る児童手当を受給していた保護者の方は、手続きをする必要はありません。
上記に該当しない保護者の方で、次の受給資格がある場合は、認定請求の手続きが必要になります。

○ 平成18年度に小学校5年生または6年生の児童がいる保護者の皆様

（平成6年4月2日生まれ～平成8年4月1日生まれ）

これまで、児童手当を受給していない保護者の方は認定請求、児童手当を受給していた保護者の方は額改定認定請求の手続きが必要となります。

○ これまで、所得制限により児童手当を受給していない保護者の皆様

所得制限の引き上げにより、新たに児童手当を受給できる場合がありますので、該当する保護者の方は、認定請求の手続きが必要となります。

○ 支給月額は変わりません。

第1子 5,000円

第2子 5,000円

第3子以降 10,000円



【認定請求書に必要な添付書類】

- ・健康保険被保険者証の写し

(申請者が厚生年金等加入者の場合)

- ・所得証明書

(磐梯町にその年の1月1日に住所がなかった場合)

▲問い合わせ先 町民ふれあい課 保健福祉グループ

TEL 74-1216

テレビ電話の助成について

テレビ電話の購入にあたり、町が助成して、町

民の方は1台あたり1万円で2台まで購入することができます。

昨年度までは農協・商工会が窓口となっていましたが、今年度から地域振興課情報グループが申し込み窓口となりますので、テレビ電話の購入を希望される方は役場まで起こし下さい。

問い合わせ先

地域振興課情報グループ

電話
74-1221

●今月の納期●

5月1日(月)

固定資産税(第1期)

軽自動車税(全期)

お忘れなく



人間ドック・脳ドックのお知らせ

自分では、「健康だ」と思っている人の中にも、種々の病気が内在している場合があります。町では人間ドック・脳ドックを実施し潜在的疾患の早期発見、早期治療に努めたいと考えております。この機会に自分の健康状態を確認してみてはいかがですか。

◇対象者

人間ドック

昭和39年1月1日から昭和39年12月31日まで
及び昭和21年1月1日から昭和21年12月31日
までに生まれた方

脳ドック

昭和26年1月1日から昭和26年12月31日まで
に生まれた方

◇個人負担

人間ドック 日帰り 11,970円

1泊2日 19,845円

脳ドック 12,600円

◇申込方法

4月28日まで町民生活グループ備え付けの
申込用紙にて申込ください。

◆問い合わせ先

町民ふれあい課 町民生活グループ

74-1215

おめでた

◎お誕生おめでとうございます。

名前 性別 保護者名 行政区

3/8 韶 女 宮田武幸 赤枝

3/11 風 良 男 藤本浩一 赤枝

3/24 賢 進 男 古川賢一 大曲

おくやみ

●心からおくやみ申し上げます。

氏名 行政区 年令

3/6 中島 靖子 大寺一区 64歳

3/29 田中 ミツ 大寺六区 86歳

(4月期 敬称略)

猪苗代警察署管内の犯罪・交通事故発生状況

(平成18年3月末現在)

- ◎ 犯罪の発生は、昨年比20件の減少となりました。
まだスキー場での犯罪が多発していますのでスキー・
スノーボード盗、車上狙いに注意して下さい。
- ◎ 暖かい季節になりましたが、ほんやりせず安全運
転に心掛けて下さい。

年別	平成18年	平成17年	増減	増減率%
猪苗代町	28	37	-9	-24.3
磐梯町	8	14	-6	-42.9
裏磐梯	7	12	-5	-41.7
計	43	63	-20	-31.7

罪種別	町村別		猪苗代町		磐梯町		裏磐梯	
	18年	17年	18年	17年	18年	17年	18年	17年
窃 盗 犯 計	20	34	7	11	7	11		
空き巣	1							
出店荒し								
忍込み								
事務所荒し		1						
車上ねらい	3	7	1	3	3	3		
自動販売機ねらい	2	2						
部品ねらい		1						
脱衣場ねらい	2	1						1
金庫破り								
万引き		1						
置引き		1	1					
職場ねらい								1
同居ねらい								
さい錢ねらい								
野荒らし								
給油所荒し							1	
スキー・スノーボード盗	5	16	5	6	3	6		
その他の窃盗	5	2		1				
自転車盗	2	1		1				
オートバイ盗		1						
自動車盗								
その他の乗り物盗								
強制わいせつ								
器 物 損 壊	4	1			1			1
詐 欺・横 領	3	1			1			
傷 害	1	1			1			
その他の刑法犯				1				
総 計	28	37	8	14	7	12		
増 減	-9		-6		-5			

交通事故	死亡事故	1		1	
	増 減	1	-1		
人身事故	36	58	15	13	7 5
	増 減	-22	2		2

福島県の最低賃金

福島県内の最低賃金が次のとおり改正されました。

最低賃金(産業)名	最低賃金1時間	効力発生
福島県最低賃金 (下記5産業除く)	614円	平成17年 10月1日
非鉄金属製造業	720円	
電気機械器具製造業 情報通信機械器具製造業 電子部品・デバイス製造業	680円	平成17年 12月1日
輸送用機械器具製造業	714円	
精密機械器具製造業	708円	
自動車小売業	707円	

◆問い合わせ先

福島労働局賃金室

024-536-4604

「今日のレシピ」

せん切りキャベツのかに玉あんかけ



佐藤文子さん
食生活改善推進員
(大寺五区) 提供

「材料」 4人分

かに缶	100 g	キャベツ	6枚
卵	5個	生姜	1かけ
塩	小さじ1/2	長ネギ	1本
ゴマ油	小さじ1	サラダ油	大さじ1

「作り方」

- ①かには缶汁を切り、軟骨を除いて身をほぐす。
- ②卵をボールに割りほぐし、①のかに、塩、ゴマ油を加えて混ぜる。
- ③キャベツは千切りにし、器に広げて盛りつける
- ④生姜は千切りし、ねぎは斜め薄切りにする。
- ⑤フライパンにサラダ油を熱して④を炒め、②を回し入れてスプーンなどで大きく混ぜてかに玉を作り、③にのせる。



今月の作品

短歌 弥生作品 (磐梯短歌会)

○トンネルを過ぎれば雨は雪となり
眠れるごとき村に降り立つ
○雪の降る冷たき路を帰り来て
近くに聞こゆ除雪車の音
○初市の縁起の小法師手にとりて
一世の七転八起を思ふ
○迷う心歌はほぐしててくれるかも
三十一年文字にかける老春
三十一文字にかかる老春
○三本の針金をもて骨結ぶ
手術を終えて今日退院す(3月3日)永山 義男

佐藤 幸蔵
秋元 茂子
佐藤 雪子
田中 桜
佐藤 雪子
秋元 茂子
佐藤 幸蔵

川柳 (川柳ばんだい友の会)
○春風がいざなう夢のひとり旅
○酔うほどに酌する顔が別に見え
○賑わいぬ春田のあるじ落のどう
○里は過疎地震豪雪老いひとり
○置いてきた義理がほほ笑みかけてくる

大竹 忠明
国分 圭子
芳賀 奎子
佐藤 哲夫
田中扶美子
佐原 清一

すこやか笑顔



鈴木萌々日ちゃん
(源橋平成17年10月16日生
保護者..一功・晴子)

編集後記

「暑さ寒さも彼岸まで」先人たちのたとえが今年は通用しなかった。本寺では巫女舞と舟引き祭が猛吹雪の中、慣行にならい3月21日行われた。今年は東が勝ち豊作と占われた。▲赤枝地区の彼岸獅子は、雪のため赤枝各戸を回ることができず、赤龍寺で寄せ打ちとして地区住民に披露された。▲最近「地域力」「社会力」という言葉を耳にする。地域力とは地域の持つ潜在力のこと。社会力とは社会生活の中でルールを守る心構えのこと。▲少子高齢化社会の中、巫女舞は幼稚園児も舞を披露し、獅子舞は長男に相承されるが、こちらも後継者不足に悩まされる。しかしいずれも地区の地域力は社会力というネットワークの中で確実に伝承されている。▲磐梯町の地域が持つ潜在力は無限の力を持っていると思う。自立の町として、これらの力をまちづくりに結集し、町民本意の行政にしなければならないと痛感した。▲新年度がスタートしたが、まちづくりも占いどおり豊作にしなければならない。

メニューに戻る